



令和3年4月1日から自主防災組織育成事業補助金の内容が変わります！

①（新）地区防災計画策定促進補助金（対象：防災士）

補助額	防災士1名につき2,000円（1回につき最大3名まで）
対象経費	防災士の派遣・監修に要する経費
補助回数	6回
領収書	必要
補助要件	自主防災組織による地区防災計画の策定のため、特定非営利活動法人富山県防災士会に講師となる防災士の派遣を依頼し、その防災士の監修のもと地区防災計画を策定する場合。

②訓練補助金（対象：自治会、連絡協議会）

項目	新	旧
補助額	・単位自主防災組織による訓練 5,000円 ・連絡協議会による訓練 5,000円×参加する単位自主防災組織数 防災士が参加・指導する訓練+10,000円	・単位自主防災組織による訓練 5,000円 ・連絡協議会による訓練 5,000円×参加する単位自主防災組織数 +10,000円
補助率	対象経費の50%	なし
補助回数	連絡協議会、単位自主防災組織各1回	2回
対象経費	訓練に要する備品（土のう等）、炊出し訓練の食料・水、訓練資料の作成にかかる事務経費（参加者に配布する飲料、食料は対象外）	なし
領収書	必要（明細が分かるもの）	不要
補助要件	情報収集・伝達訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練、要援護者避難支援訓練、救援・救護訓練（応急手当、心肺蘇生を含む）、給食給水訓練実施。	情報収集・伝達訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練、要援護者避難支援訓練、救援・救護訓練（応急手当、心肺蘇生を含む）、給食給水訓練実施。

③資機材補助金（対象：自治会、連絡協議会）

項目	新	旧
補助額	【初回】①15万円～30万円（世帯数に応じて決定） 【更新】②5万円～10万円（世帯数に応じて決定）	15万円～30万円（世帯数に応じて決定）
補助率	①75%～100%、②50%	75%～100%
補助回数	①、②ともに1防災組織につき1回	1防災組織につき1回
対象経費	市が定める防災資機材の購入費	市が定める防災資機材の購入費
領収書	必要	必要
補助要件	①自主防災組織を新たに結成した組織 ②初回の整備から10年以上経過した組織	自主防災組織を新たに結成した組織

補助金の申請に必要な書類が変更になっておりますので、申請いただく際は最新の様式をご利用ください。様式は高岡市公式ホームページよりダウンロードできます。

洪水時の指定緊急避難場所を追加しました！

Q. 指定緊急避難場所とは？

A. 災害が発生し、または発生のおそれがある場合に、その危険から逃れるための避難場所です。
災害種別ごとに指定しています。

校区	施設名	住所	避難可能な災害種別
万葉	二上浄化センター管理本館	二上字梅田 313-3	洪水
	富山県高岡総合プール屋上	八ヶ 88-1	
伏木	富山県伏木港事務所	伏木湊町 5-15	
中田	(株)パナケイア製薬	中田 4576	洪水、地震※

※(株)パナケイア製薬については、既に地震の指定緊急避難場所として指定しています。

Yahoo！防災速報アプリのダウンロードを！

令和2年2月4日にヤフー株式会社と「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結し、Yahoo！防災速報アプリにより高岡市の防災情報等を発信できるようになりました。地震、大雨等の気象情報はもちろんのこと、高岡市から発信されるクマ・イノシシの出没情報など様々な情報を受け取ることが出来ます。



ダウンロードはこちらから



新たに以下の自主防災組織連絡協議会が結成されました。

NEW 博労校下自主防災組織連絡協議会 (R2.7/1 結成)

令和3年3月1日現在、高岡市では、36校下のうち、32の校下(地区)連絡協議会が活動を行っております。
【平米・定塚・下関・横田・西条・成美・二上・守山・能町・野村・二塚・佐野・木津・福田・小勢・立野・東五位・石堤・国吉・牧野・伏木・戸出・醍醐・北般若・是戸・中田・福岡・山王・福岡大滝・赤丸・川原・博労 計32校下】

実際の災害時には、校下(地区)自主防災組織連絡協議会の役割が重要となります。今後も高岡市は全校下(地区)での設立に向けてサポートを続けてまいります。

自主防災連絡協議会ニュース編集部：高岡市総務部総務課危機管理室
TEL：0766-20-1229 FAX：0766-20-1549

自主防災連絡協議会ニュース 検索